

## 2016年度 第2回OP協会理事会議事録

日本 OP 第 5-16-4 号

日時 : 平成 27 年 12 月 5 日 (土) 10:30~17:00

場所 : フォーシーズ会議室

参加者 : 田中理事長、矢野副理事長、須河内理事、青野理事、中村理事、山田理事、花田理事、  
服部理事、高山理事、岡田理事 (順不同)

欠席者 : 荒川理事、西村理事、松尾理事

議事録作成 : 岡田、確認者 : 須河内理事 (東日本)、花田理事 (西日本)

議事に先立ち、上記議事録作成者と確認者を決定し、田中理事長を議長として審議を実施した。

### 【挨拶】

冒頭に田中理事長より、今理事会は各理事の担当委員会を確認し、今年度の事業計画を中心に協議することしたい。2016 年度の協会運営について引き続き各理事尽力いただきたいとの挨拶があった。

### 審議事項

議題 1 理事会の方向性と中長期目標 田中理事長

(1) 普及の方向性

地区のジュニアクラブバックアップ、広報他非常に困難な事業であるが、①すそ野の拡大②競技者の増加を継続して行うこととした。

(2) 組織・担当業務の確認

2016 年度協会組織図を決定し、各理事の担当業務を決定した。

(3) 理事会の円滑な運用

公示文書管理、経費削減と申請書式の提出徹底、大会運営への参加、事業別の計画予算収支報告他運用上のルール問題点を協議確認した。

議題 2 各委員会からの計画 各担当理事より

(1) 計測委員会 荒川理事資料より

計測委員会の後継をスムーズに行うため、大陸大会への計測員派遣を計画している。ルール変更への対応と周知を今後も行っていく。(ブームバンク、DPI 他)

(2) 強化海外派遣委員会 岡田理事・高山理事

- ・最終選考会後の各 NT チーム保護者への説明資料準備状況報告があり、その後の NT 合宿への対応、ナショナルコーチについての現状報告があった。
- ・ポイントランキングの試行による問題点と評価点の報告があり、内容を協議した。2016

- 年度版は軽微な規定変更にて試行継続し、本格運用開始に向け準備していくこととした。
- ・ 昨年は海外レースへの参加選手もいたため、OP協会海外派遣委員会への申請を今後も行ってもらふこととする。

(3) 普及・育成委員会 須河内理事

- ・ 協会の予算人員から困難な問題が多く、過去実施できた事業が少ない。総会でも普及育成についての事業計画について質問があった。クラブの普及策他情報収集を行っていく。

(4) レース委員会 花田理事

- ・ 主要レース、協会主催レースの報告があり 2017 年選考会の公募を行う。
- ・ 全日本の参加選手について、クラブ枠・大会枠・東西選手権枠の現在の実績状況から割合の妥当性について協議し当面昨年度同様の運用を行うこととした。
- ・ 大会枠申請の受付を開始する。

(5) 総務委員会 高山理事

- ・ 会計について、理事会ごとに簡易の会計状況報告を行う。
- ・ 総会の議事録を確認し、公開する。
- ・ J S A F 全国加盟団体代表者会議への理事出席
- ・ 外部への文書提出は、PDF を原則とし必要な文書のみ送付し経費削減を図る
- ・ 新規会員、オペスタの会員状況報告があった。
- ・ 会計担当から現在の暫定収支報告

議題 3 その他議題 各理事

(1) 2016 最終選考会

- ・ 浜名湖採取選考会について準備状況、理事の参加予定状況、詳細について協議した。

(2) OP協会 50 周年記念事業

- ・ 中長期計画を立案し、内容を検討。具体的な内容は今後担当理事を決めて行うが、相応の準備と労力を要すると思われる。理事経験者や各クラブ保護者等協力者を募り開催したい。

(3) 2016 年度の理事会予定スケジュール確認

次回理事会を平成 28 年 3 月 12 日とした。

以 上

議事録確認理事 東日本水域 須河内 利明  
西日本水域 花田 卓教

作成 岡田 正和